

あなたと町政を結ぶ



議会だより



早期開通が望まれる中部横断自動車道(下部温泉早川IC付近)

2016
GIKAI DAYORI
MINOBU
No.47

6月定例会

| | |
|--------------------|---------|
| ■ 町長行政報告 | P.2 |
| ■ 町民と議員との懇談会 | P.3～5 |
| ■ 一般質問 | P.6～9 |
| ■ 常任委員会レポート | P.10～11 |
| ■ 質疑応答 | P.12 |
| ■ 議案に対する賛否 | P.13 |
| ■ 組合議会報告 | P.14 |
| ■ モニター通信 | P.15 |
| ■ おじゃまします | P.16 |

町長行政報告



望月仁司町長

しだれ桜の里づくり事業を本年度から実施 クラフトパーク「サバイバルの森」周辺に植栽

● 地方交付税

国の地方交付税総額が減額される中、本町においても合併の優遇措置であった合併算定替えが終了し、段階的に縮減され本年度は約1億円減額の見込みです。

財政状況は更に厳しさを増しますが、町民の福祉増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げようとする持続的な財政運営を行います。

● 保育料の無料化事業 及び入園入学祝金支給

保育所利用者負担額表の第7段階までに該当する世帯の第2子以降の保育料について無料とする対象者は63世帯63人です。

また、小学校入学児童71人に対し3万円、中学校入

学生徒70人に対し6万円を支給しました。

これらの事業により、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てをしやすい町をめざし出生率の向上並びに若い世代の移住・定住促進等、町の少子化に歯止めをかけたいと考えます。

● 「あけぼの大豆」で まちおこし

「地方創生加速化交付金」事業として、本年3月発足した身延町あけぼの大豆振興協議会を主体に、生産から加工販売、枝豆の収穫体験等さまざまな事業が展開される予定です。

● しだれ桜の里づくり 事業

観光資源の魅力アップと環境整備による観光産業

の拡大に向け、町のシンボルであるしだれ桜を町内全域に植栽して、町のイメージアップを図る事業で、本年度から町の中央部に位置し、多くの人でにぎわう富士川クラフトパークの見晴しの良い「サバイバルの森」周辺への植栽を行う計画。

今後候補地を選定し、この事業を進めていく予定です。

● 丸滝宮の前田地 宅地分譲事業

26年9月から19区画の分譲を開始して、本年6月1日現在で契約済みは6区画で、今後契約見込みが3区画あり、残りの10区画については総合戦略の移住定住者への支援制度の活用をPRするとともに、移住相談会等でチラシを配布するな

ど早急に完売できるように努めます。

ました。

● 県市町村対抗野球大会 悲願の初優勝

5月13日から始まった第67回県市町村対抗軟式野球大会において、県下38チームによる熱戦が展開され、身延町の代表チームが見事に悲願の初優勝を飾り

● 結びに

年度末に経験豊かな職員11人が退職し、4月1日付けで9人の職員を採用しました。一刻の立ち止まりも許されないことを肝に命じ、職員全員が全力で頑張ることを期待します。



県市町村対抗野球大会初優勝

地域住民の声を聞く



身延地区

- * とき 平成28年5月22日(日)
午後7時00分から午後8時40分
- * 会場 身延地区公民館「豊岡分館」
- * 参加者 計35人
(町民20人、議員13人、事務局2人)

懇談会の目的

身近な議会の実現と議会の活性化を図るため、議員が議会の運営状況や課題の取り組み状況について報告し、町民の皆さまからの意見や要望を聴き、意思の疎通を図ることを目的に実施しています。

質疑応答

- Q1 丸滝の宅地分譲地の販売状況はどうか。
(豊岡地区 男性)
- A1 6区画が販売済みで、うち3区画に住宅が建設されている。
(豊岡地区 男性)
- Q2 聴覚障害者の役場来庁の際の対応は。
(豊岡地区 男性)
- A2 現状では筆談で対応していると思う。前向きに検討するよう伝える。
(豊岡地区 男性)
- Q3 災害時の障害者の避難場所として福祉避難所はあるのか。
(豊岡地区 男性)
- A3 身延福祉センターなど、20施設が指定されている。
※一覧表については、各集落配布の身延町地域防災計画(通称、赤本)の972ページに掲載されています。
(豊岡地区 男性)
- Q4 中学校のスクールバスを豊岡方面へ運行できないか。
(豊岡地区 男性)
- A4 統合条件に基づいて運行されているが、大河内方面からも同じような意見があり、今後、経過を見ながら運行計画が検討するよう要望する。
(豊岡地区 男性)

提言・意見・要望

- Q5 枝豆の収穫体験、販売、試食が出来る場所が確保できないか。旬の地元野菜も一緒に販売すれば良いではないか。
(豊岡地区 男性)
 - A5 あけぼの大豆振興協議会が3月に発足し、総合戦略に基づき各種事業が推進される予定である。
(豊岡地区 男性)
 - Q6 出産祝金が4月に増額されたが、出産から1年経過後ではなく、出産直後の申請で支給できないのか。
(豊岡地区 男性)
 - A6 定住促進の意味合いから、ある程度の定住確認期間を踏まえてから支給ということになっている。意見は伝える。
(豊岡地区 男性)
- 清子地区は災害時には孤立集落の可能性が高い。緊急時に備え、AEDを区設置する場合、町から補助は出来ないか。また、ヘリポートの整備は出来ないか。
○観光パンフレットポスターの内容がインパクトが弱く感じる。更なる考案を。
○先日、役場から会社へFAX送信されたが、会社のメールアドレスを告げてあるので、経費節減も考え、メール送信の活用をしたらどうか。

地域住民の声を聞く



下部地区

*とき 平成28年5月27日(金)

午後7時30分から午後9時15分

*会場 はたらく婦人の家

*参加者 計21人

(町民9人、議員10人、事務局2人)

質疑応答

Q1 地方創生総合戦略の「あけぼの大豆」振興に4千万円が計上されているが、ブランド化、6次産業化は本当に可能なのか。

(下部地区 男性)

A1 戦略会議は4回行って、結論を出しており、十分に内容を吟味していないと思う。

曙地区の人たちは「曙大豆」をブランド化してほしいと主張しているが、ブランド化には、産地や収量を守ることが重要である。

Q2 本年度の町債は13億円なのに公債費は11億円だ。どのように返済していくのか。

(下部地区 男性)

A2 町長は町債を返済するための行政をしている。本場に必要ない事業には金を使えば、町民は納得すると思う。

Q3 中学校建設検討委員会の進捗状況は。

(下部地区 男性)

A3 4回の委員会を行ったが、メンバーの変更などがあり、進捗していない。現在は、中断されている状況である。

Q4 地方創生には期待していたが、シンクタンクの描いた絵で進められており残念だ。何が問題で、今後、どうすべきかを考えるべきだ。

(久那土地区 男性)

A4 下部温泉の湯を使って海の魚を育てたり、海洋関係の学校を作ったかどうかと提案した。

提言・意見・要望

○学校統合ですべて終了したわけではない。学校建設のためだったら、どれだけ予算がかかっても町民は納得するはず。建設検討委員会は、建設を前提に検討をする方向で進めてほしいし、議会も最重要課題として取り組んでほしい。

町民と議員との懇談会



中富地区

*と き 平成28年5月28日(土)

午後7時30分から午後9時00分

*会 場 中富総合会館

*参加者 計21人

(町民7人、議員12人、事務局2人)

質 疑 応 答

Q1 当初予算でAEDのリース料が、8万6180円となっているが昨年9月の決算では、3万6180円だった。この差はなぜか。

(静川地区 男性)

A1 予算を計上する時には定価で計上する。実際の価格は入札等で決まる。この金額には屋外に設置する収納ボックスも含まれている。

Q2 あけぼの大豆振興の内容は。

(静川地区 男性)

A2 6次産業化をすすめ、ブランドの確保のため 地域おこし協力隊(本年度2名)・加工施設・機械・PR等、生産者組合をつくり運営していく。

Q3 バス運行対策費の内容は。

(身延地区 女性)

A3 町営バス・デマンドタクシーの運営費と富士急、山交路線バスへの補助金。

Q4 スクールバス運行委託は、今までのような町内業者と山交委託の選択にあたって どのような検討をしたのか。

(静川地区 男性)

A4 安全を最優先に旅客輸送の資格を有する業者を選択した。

Q5 富士見山林道災害復旧工事費の予定価格約2億1000万円に対し落札価格が69%の1億4600万円となっている。このような低額落札で、きちんとした工事ができるのか。

(静川地区 男性)

A5 担当課による低額入札審査会を行い調査した結果、問題ないと判断した。

提言・意見・要望

○AEDの設置が山付きの集落に少ない。バランスよく設置できないか。

○出荷できない枝豆を施設等に提供してアンコに加工し、それでパン等を作ったりどうか。

○懇談会の予算説明があるが、来場者は広報誌等で大枠は把握しているので、地域の細かい事業等の説明に時間を費やしてほしい。

○有害鳥獣の捕獲後の処理対策を検討されたい。

ここが聞きたい!

一般質問



深澤 勝 議員

防災対策の強化

問 災害対策活動拠点・指定避難所等の耐震強度は

答 活動拠点は安全な建物、避難所2施設が安全基準に満たない。

問 専門家は山梨でも熊本と同じような地震が発生する可能性は十分あると指摘されている。熊本地震を教訓に、改めて町の防災対策及び職員の初動体制等を強化する考えは。

耐震基準は。総務課長 本庁舎、下部支所は昭和56年の新耐震基準に基づき建設。身延支所は、平成9年度に耐震改修が終了、安全な建物である。

町長 主要道路の国道52号、300号、それに接続する町道等、狭隘な山間地を走っており、大規模地震の発生により道路は寸断、孤立する集落が発生する可能性もある。熊本地震を教訓に防災計画を検証し、計画の見直しと災害応急体制強化を図って行きたいと考える。

38の指定避難所の新耐震基準を満たしているのは36施設。基準を満たしていない原分館、勤労青年センター体育館の2施設は指定を見直すことも含め検討する。

食、下部地区1800食、身延地区4200食。水は1872箱の内、中富地区に468箱、下部地区に541箱、身延地区に863箱。他、ブルーシート、毛布、簡易トイレを分散備蓄している。

はその都度閉じて屋外で一時保管。その後焼却処分する。女性用トイレはプライバシー保護について今後検討する。

機関に要請されたい。総務課長 高知県など軽自動車用の救急車を運用している。町内にも道幅が狭く普通車では通行困難な地域があるため、峡南広域行政組合へ軽自動車の救急車導入に向け働きかけていく。

問 食料等の備蓄物品をどのように分散、又それらの備蓄数量等は。

総務課長 アルファ米4万4500食の内、中富地区1万1200食、下部地区1万3千食、身延地区2万300食。ビスケット9千食は、中富地区3千

問 避難所で切実なのがトイレ問題である。そこで備蓄している簡易トイレ178基の内容、使用方法と排泄物の処理の扱いは。特に女性用トイレは力がかかるトイレが不可欠である。その対応は。

総務課長 簡易トイレは中富地区にテント付き24基、テントなし32基。下部地区にテント付き15基、テントなし20基。身延地区にテント付き59基、テントなし28基である。使用後の排便袋

問 軽自動車の救急車は中山間地や住宅密集地域の緊急救命業務の必須のアイテムである。早急に関係

総務課長 補助金制度は、関係部署と費用対効果等を検討し判断する。



広島県江田島市の軽救急車



渡辺 文子 議員

熊本地震の教訓

問 避難所の再点検と改善は

答 指定の見直しや考慮すべき点に基づき行う。

問 福祉避難所を含む避難所の再点検と改善は。

総務課長 各避難所について、新耐震基準を満たしていない施設の指定の見直しや考慮すべき点に基づき再点検する。福祉避難所では民間事業者など

に対して協力を求める。

問 地形的に避難所まで行けないと住民からも不安の声があったが。

総務課長 危険をおかして避難所まで行かず、まず、身の安全の確保を。

問 新耐震基準は震度6強や7が2回発生と想定している。震度7が2回発生した熊本地震では耐震基準を満たした50の家屋が倒壊した。この対応も必要

だ。

総務課長 新耐震基準を満たしていれば安全というのが私たちの見解である。

問 県の被害想定調査によると本町の断水率が非常に高いが改善は。

水道課長 現在約28%の耐震管の整備を促進、各簡水を連絡管で結ぶことにより緊急時の断水区域の縮小、管路図の充実による早期復旧作業の着手などの対策を行っている。

問 孤立地区対策は。

総務課長 防災倉庫や水防倉庫に飲み水、食料を備蓄し地域の避難所へも備蓄を進めている。自主防災組織で防災訓練などで自助、共助の啓蒙を図る。

問 身延中学校へスクールバスで通って2カ月になるが生徒や保護者の意見は聞いたか。

学校教育課長 学校で現在、生徒と保護者にアンケート調査を行っている。

問 補助席はなるべく使わないと理解していたが日常化している。

教育長 できるだけ補助席を使わないよう配慮はすると言ったが絶対とは言いにくい。

スクールバスの運行状況は

問 身延中学校へスクールバスで通って2カ月になるが生徒や保護者の意見は聞いたか。

学校教育課長 学校で現在、生徒と保護者にアンケート調査を行っている。

問 補助席はなるべく使わないと理解していたが日常化している。

教育長 できるだけ補助席を使わないよう配慮はすると言ったが絶対とは言いにくい。

問 身延中学校周辺は液化危険地域だが教育委員

会は把握をしていたか。

学校教育課長 液化化の地域について当然把握していた。

問 耐震補強をしても液化化には耐えられない。説明会ではなにも説明がなかった。

学校教育課長 液化化が起きて、倒壊や崩壊はしない判断基準になっている。地盤地質がどうかというのも考慮の中に入っていると認識している。

問 アンケート調査をしたがどう改善するのか。

政策室長 現在の鯉沢車庫から新早川橋間の町営バスを、増穂商業・鯉沢口駅から身延山病院 身延高校・身延駅までに延長する計画である。乗合タクシーの土曜日の運行、接続時の乗り継ぎ便の無料化など市民の利便性の向上を図られるよう、検討をしている。

住民の足の確保は

問 アンケート調査をしたがどう改善するのか。

政策室長 現在の鯉沢車庫から新早川橋間の町営バスを、増穂商業・鯉沢口駅から身延山病院 身延高校・身延駅までに延長する計画である。乗合タクシーの土曜日の運行、接続時の乗り継ぎ便の無料化など市民の利便性の向上を図られるよう、検討をしている。



みのぶ乗合タクシー



赤池 朗 議員

身延町の防災

問 高校生の通学の利便性向上は

答 地域公共交通会議で審議する予定

身延町の防災について

問 熊本地震の教訓により本町としても、より充実した災害対策を講じる必要があると考えるが。

総務課長 災害により住宅を滅失した者のうち、自力で住宅を確保できない方に対して、応急仮設住宅を設置して供与することとなっている。応急仮設住宅及び住宅の応急修理計画に基づき対応していく事となる。

問 自主防災組織の活動に行政としてはどのように関わるのか。

総務課長 自主防災組織を対象に「防災リーダー養成講座」や「避難所運営研修」を実施し、消防団にお

いても、心肺蘇生法 A E D使用方法や止血法などを習得した。

問 備蓄品で食料品等の期限のあるものはどのようにしているのか。

総務課長 期限が迫ったものは、防災訓練の際に、希望する自主防災組織に配布し、炊き出し訓練等に活用している。なお、本年度はフードバンクへの提供もしていきたいと思う。

問 現在のヘリポートの場所と数は。増設の予定はあるのか。

総務課長 緊急離着陸場が2カ所。ドクターヘリのヘリポートは、町内で31カ所。
今後の増設については、考えついでない。

問 災害時の通信手段である防災行政無線に加えて多様な伝達手段として、確実で有効なアマチュア無線愛好家の協力を得て災害時対応を検討していくべきと考えるが。

総務課長 「アマチュア無線による災害時の情報収集等の協力に関する協定」を締結している。公共通信網その他の手段による通信連絡が困難または不能な場合、情報の収集及び伝達を行う事になっている。

公共交通網の整備について

問 本町の身延高校へ通学している生徒数は何人か。

政策室長 下部地区17人、中富地区27人、身延地区

87人合計131人となっており、年々生徒数が減少している。

問 身延高校への直通バス等を運行して欲しい。

地域公共交通会議で町内全般にわたり公共交通の改善に向けて審議検討しているが委員構成と審議内容は。

政策室長 旅客自動車運送事業者や利用者の代表、道路管理者など14人で、旅客運送の態様および運賃、料金、運行形態等に関する事項等を審議している。既存の新早川橋鯉沢線を路線延長することにより利用者、特に高校生の通学の利便性の向上を図る。これらの状況を把握し実施に向けて既存の事業者と協議したあとに地



自転車で甲斐岩間駅に向かう高校生

域公共交通会議を開催して、審議をしていく予定である。



芦澤 健拓 議員

みのる基金

問 「みのる基金」の有効活用は

答 福祉の向上・定住促進・子育て支援・人材育成で地域振興を図る

「みのる基金」について

は切り離している。

問 ニプロ(株)の前社長から

寄付された2億円は、下部温泉駅のために使ってほしいということだが町長、副町長は何が聞いているか。

町長 私は聞いていない。

副町長 醍醐山登山参加の際に他の参加者から聞いた。

問 「佐野實地域振興基金

条例」で「保健福祉の向上、定住促進、子育て支援、人材育成により地域振興を図る」と規定されている。地方創生アクションプランには「駅舎の活用を検討する」という項目があるが、基金との関連は。

副町長 基金と総合戦略と

下部温泉郷の看板は

問 下部温泉郷の看板は、山

の上ではなく、下部温泉の近くなどをもっと効果的な場所に設置してはという提案もあるが。

副町長 地元から現在地

での改修を求められたので事業化した。高速で来る人はIC名に下部温泉が入っているのでわかる。300号を下って来る人も高速を下りて来る人もこの看板を見ることになるので、現在の場所が適当と考へる。

問 総合戦略の中で、「下部

温泉魅力アップ委員会」の設置、泉質・効能のPR、オ

リシナル商品開発などに取り組むとしているが具体的な内容は。

観光課長 下部の魅力アッ

プのために商品開発、食材の活用、保養・療養面の宣伝、イベント補助、駅舎の活用などを実施するため、関連団体や事業者等、観光情報連絡会を立ち上げた。



下部温泉駅前

問 具体的な日程等は決め

られているか。

観光課長 今のところは決

まっています。

大地震の発生は

問 九州で今回のような直

下型地震が起きることは予想外だった。本町は活断層が何本も走っており、いつ大地震が起きてもお不思議ではないといわれているが。

総務課長 本町に被害を及

ぼす地震としては東海地震、南関東直下プレート境界地震、活断層による地震の3種類が予想されている。活断層による地震が発生した場合、マグニチュード8規模になることが予想され、最大被害は、死者88人、重軽傷者734人、建物の全半壊3600棟以上、地震発生1日後

に避難生活を強いられる人は4700人を超える」と予想されている。

問 道路施設等の対策、河川

等の対策ができていれば地震に強い町づくりができる。防災計画に書いてあるが、町長はどう考えるか。

町長 少なくとも本町の被害を最小限に食い止めるべく道路網の整備等を行っていくかなければならぬと考へている。

【その他の質問】

1. 身延中学校スクールバス運行業務委託費用は毎年同額かかるのか。
2. 新中学校建設検討委員会の機能は十分果たされているか。

レポート

総務産業建設常任委員会

委員長 広島法明

問 あげぼの大豆振興協議会の構成員は

答 町・JAふじかわ・町商工会・在来種曙大豆保存会の4者

〔現地調査〕

◎宅地分譲地

・丸滝「宮の前団地」

◎しだれ桜植栽地

・富士川クラフトパーク

▼一般会計補正予算

財政課関係

問 農林土木費で合併特例

債を使って財源組み換え
をしているが、合併特例債
の起債残高は。

答 約13億7700万円。

産業課関係

問 しだれ桜の里づくり

についてクラフトパークは
町全体の構想の中の先駆
けだと思つが、他の候補地
を考えているか。

答 今回のクラフトパーク
はその第一段階で、来年度

本町で開催される山梨県
植樹祭を考慮している。

今後は句碑の里、下部温

泉郷、中部横断自動車道

IC付近などを選定して
ついでに定める。

問 植栽後の維持管理につ

いての経費は。

答 10年間は町で負担する。

問 あげぼの大豆振興協議

会負担金は規約で決まっ
ているのか、その構成員
は。

答 規約で決まっており、構

成員は、身延町・JAふじ
かわ・身延町商工会・在来
種曙大豆保存会の4者で
ある。

問 松くい虫枯損木除去は、

どのように要望したら良

いか、町内全域はどのよう

に対応するのか。

答 区長を通じ情報を寄せ

て頂きたい。町全体の対
応は困難なので、町道林
道等の公共施設に支障が
生じる案件から対処して
いく。

問 ほ場整備事業とは。

答 農地の区画整備を行う

ことを言い、点在する小さ
な農地を集積し、広く使い
やすい形にするとともに
水路や農道を体的に整備
する事業である。

問 換地委員は何人で、どの

ような仕事をするのか。
答 相又工区が15人、湯平工

区が5人の計20人で、仕事

は農地の整備を行う前の

現地確認や現地踏査及び

従前地評価、換地計画原

案の作成等である。

身延支所関係

問 門野の湯の賃金が減額

され、シルバー人材セン
ター委託料が増額されて
いる。単価が高いシルバー
へ委託するのはなぜか。

答 単に時間単価を比べた

らシルバー人材センター
の方が高いが、臨時職員に
は有給休暇や社会保険料
の負担があるので、全体的
に比べるとシルバー人材
センターへ委託する方が
経費的には安くなる。

問 ただ単価が安ければ良

いのかという疑問がある。

地元住民の雇用を番に考

えるべきではないか。

答 今回の「門野の湯」業務
のシルバーからの派遣は、
地元の人が派遣される。



門野の湯

常任委員会

観光課関係

問 消費生活相談員賃金については、町に相談できる場所を設けるといふ考えで良いか。

答 町で臨時職員を雇用し窓口を設ける予定。

※身延支所内観光課に設置予定。

▼財産の取得

総務課関係

問 消防積載車のマニュアル仕様とオートマチック仕様、また、軽自動車と普通自動車の配備は消防団各部との連携がとれているのか。

答 仕様は各部の要望に応じ、軽か普通車については地域の道路特性等を考慮し、部の意見を尊重している。

教育厚生常任委員会

委員長 田 中 一 泰

福祉保健課関係

▼地域密着型介護予防サービス関係条例の一部改正

問 これまで、指定通所介護事業は、看護職員が兼務可能な対象施設に含まれていなかったのか。

答 今までは利用定員が何人であれ指定居宅サービスとして対象施設に含まれていたが、本年4月の法改正で利用定員18人以下の事業所については、新たに地域密着型サービス事業に位置付けされることになったための条例改正である。

問 地域との連携を規定した基準を除外する内容の改正部分について、その理由は何か。

答 除外する部分は、介護予防認知症対応型通所介護の基準を規定したもので、通所サービスを前提とした内容であり、入居サービスである介護予防認知症対応型共同生活介護の基準として準用するのは適合しないためである。

町民課関係

▼国民健康保険特別会計補正予算

問 委託料に計上したシステム改修の内容は。

答 平成30年度に国民健康保険の財政責任主体が、町から山梨県に移管します。それに伴い本年10月に県において標準保険料率の試算をするのに必要な500項目超のデータを町から提供するためのシステム改修である。

▼請願（義務教育の公平な実

施の実現のため、また甚大な被害を及ぼした熊本自身を教訓にしていたが、町の中央で安全な場所に、早急に新中学校を建設する意見書を議決していただく請願）

審査の結果

継続調査とする。

委員会の意見

中学校新校舎建設検討委員会にて検討している。時期尚早であり継続審査とする。



クラフトパーク桜植栽箇所拡大図



クラフトパーク全体図

質疑応答



共和簡易郵便局

▼27年度一般会計繰越

深澤勝議員 10事業が繰越しされているが、事情により推進できなくて繰越した事業があるか。あるならその理由は。

財政課長 やむなくの繰越は災害復旧事業（富士見山林道）のみで、内容変更により工事日数が確保できないための繰越してある。

他の9事業は、国の3月

補正に伴うもので制度的に繰越すものである。

▼簡易郵便局設置条例の制定

芦澤健拓議員 曙・大須成・

共和の3局だが、それぞれ職員2人のうちには経験者が含まれているということだが。

総務課長 全員経験者をお願いしている。

芦澤健拓議員 共和簡易郵便局だけ保険契約の維持

管理や簡易生命保険の管理業務があるが、理由は。

総務課長 他の2局は比較的保険業務の取り扱いが少なかったためだと思う。

芦澤健拓議員 中富地区だけの簡易郵便局だが、他地区からは設置についての要請はないのか。

総務課長 簡易郵便局の開設条件として、普通の郵便局が閉鎖となる場合等で、他地区からは要請はない。

▼28年度一般会計補正予算

芦澤健拓議員 門野の湯の臨時職員賃金83万4千円が減額され、シルバー人材センターの委託料が90万6千円計上され、増額になっているがその理由は。

身延支所長 臨時職員3人のうち2人が3月末で退職し、その後任者としてシルバーに委託するもので、金額の差額はシルバーへの事務費加算等による。

芦澤健拓議員 今後も臨時職員に代えることなく、ずっとシルバー人材センターへ委託するということか。

身延支所長 今のところシルバー人材センターへお願いする予定である。

▼財産（消防積載車）の取得

柿島良行議員 普通消防小型動力ポンプ積載車は軽自動車と比較し、価格が倍以上だが、普通車にするメリットは。

総務課長 消防団員が安全に現場に大勢行くために座席の確保ができるということがメリットのひとつだが、道路状況により軽自動車を希望する部もある。いずれにしても消防団各部の希望を確認する。



軽ポンプ積載車



普通ポンプ積載車

| <h1>議案に対する賛否</h1> <p>(賛成:○・反対:×・棄権:△)</p> | | 赤池 | 田中 | 広島 | 柿島 | 芦澤 | 松浦 | 河井 | 福與 | 草間 | 川口 | 渡辺 | 伊藤 | 深澤 | 野島 | |
|---|--|--------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------|---|
| | | 朗 | 一泰 | 法明 | 良行 | 健拓 | 隆 | 淳 | 三郎 | 天 | 福三 | 文子 | 文雄 | 勝 | 俊博 | |
| ●条例の制定 | | | | | | | | | | | | | | | ●議長は採決に参加しない | |
| 議案第62号 | 身延町簡易郵便局設置条例の制定について | 簡易郵便局の設置を明確にするための条例制定 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| ●条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第63号 | 身延町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び身延町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 厚生労働省令の改正に伴う改正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| ●補正予算 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第64号 | 平成28年度身延町一般会計補正予算(第2号) | 3952万5千円を増額補正(しだれの里づくり工事請負費ほか) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 議案第65号 | 平成28年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) | 120万3千円増額補正(システム改修業務委託料ほか) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 議案第66号 | 平成28年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) | 62万6千円増額補正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 議案第67号 | 平成28年度身延町介護保険特別会計補正予算(第1号) | 218万2千円減額補正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 議案第68号 | 平成28年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) | 124万9千円増額補正(工事請負費ほか) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第69号 | 平成28年度身延町農業集落排水事業等特別会計補正予算(第1号) | 87万1千円減額補正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第70号 | 平成28年度身延町下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 296万6千円減額補正 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ●その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第71号 | 財産の取得について | 軽消防積載車 3台 落札額1120万3830円 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第72号 | 財産の取得について | 普通消防積載車 1台 落札額723万194円 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | 異議なしのため適任と意見を付すことに決定 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ●請願 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 請願第1号 | 請願書 *委員長報告は継続審査 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | |

表彰

5月26日、全国町村議会
議長会より野島俊博議長
が「自治功労者（特別表彰
者）」として、また、山梨県
町村議会議長会より、河
井淳議員、松浦隆議員、芦
澤健拓議員の3名が「自治
功労者（町村議会議員10
年以上在職者）」として表彰
を受けました。

衷心より敬意を表する
とともに、ご祝詞を申し上
げます。



町村議会議員研修

日時 28年5月26日(木)
場所 山梨県自治会館

「住民自治を推進する
議会 — 18歳選挙年齢の
引き下げを踏まえて—」と
題し、江藤俊昭山梨学院
大学法学部教授のお話を
伺いました。

市民教育・主権者教育
の基本的な考え方として、
①若者だけの問題ではない
(低投票率)。②学校教育
の重要性とともに、町づく
りに関わるのが大事。③
「民主主義の学校として
の地方自治」＝議会の役
割の再確認の3つを挙げら
れ、県内外の事例を交えな
がら議会として取り組む
重要性についてお話しされ
ました。

全国町村議会議長・ 副議長研修会

日時 28年5月30日(月)
31日(火)
場所 中野サンプラザ
ホール

研修会はまず、江藤俊
昭山梨学院大学法学部教
授が「地方議会の役割と改
革の行方―住民自治の根
幹をなす議会―の作動―」
と題し講演を行いました。

その後、町村議会特別表
彰を受けられた神奈川県
大磯町、長野県飯綱町両
議会議長による講演が行
われ、両町議会の議会改革
のあゆみと現状について詳
しくお話しされました。

その外識者による講演に
参加してきました。

峡南衛生組合議会視察研修

日 時 28年5月17日(火)
18日(水)
視察場所 三重リサイクル
センター

参加者 久保管理者(市川三
郷町長)以下17人
参加議員 田中、深澤、伊藤、福
與、河井

視察内容

三重リサイクルセンターは年々
強化される廃棄物処理法やリサ
イクル法に対応可能な施設が充
実しており、資源縦貫システムの
構築にも注力しています。

また処理時に発生する熱エネ
ルギーを利用した発電などに有



効利用しています。

その他食品残渣から有機肥
料を作るコンポスト工場など多
様な再資源化施設においても、
資源縦貫システムを構築し高度
な次元で高い再資源化を誇りま
す。

資源縦貫施設の他にも国内
最大級の管理型最終処分場を
有し、処分場から排出される侵
出水は焼却施設の蒸気を利用し
て純度の高い蒸留水にし、プラ
ント用水として利用しています。

後の峡南衛生組合のあり方を
検討する上で大変参考になりま
した。



★表紙について (No.46 - p 1)

- ・新鮮さが伝わってくる写真ですが、生徒の皆さんの表情も見たかったです。

★町長行政報告

(No.46 - p 4)

- ・中部横断自動車道の開通、3カ所のインターだけでは人口減少の抑制にはつながらない。受け皿となる魅力的な観光施設がない。鎮守の森構想はどこへ行ってしまったのか。自然が豊かなだけでは人は集まらない。
- ・町長も大変かと思いますが、町民の皆様から選んでいただいているということをお忘れずに頑張ってください。

★追跡

(No.46 - p 9)

- ・子宮頸がん予防ワクチン被接種者への健康アンケート調査を、県内トップをきっていち早く実施したことは評価します。町内には接種後の副反応の被害女性もいることですから、今後も追跡調査を継続してほしい。

★質疑応答

(No.46 - p 14)

- ・少しスペースが空いてしまった感じがします。

★常任委員会レポート (No.46 - p 10 ~ 11)

- ・第2子からの保育料無料化も良いが、ここで子どもを産み育てたいと思うような環境整備にも力を入れてください。

★特別委員会レポート (No.46 - p 12 ~ 13)

- ・大規模な地震が想定されるなか、耐震に対する意識を高めるためにもっと積極的にアピールしてもらいたい。

★組合議会報告

(No.46 - p 18)

- ・18名の団体で研修された報告にしては内容が伝わってこないです。せめて先進地の事例検証ぐらいは掲載しても良いのではないかと思います。
- ・参加者からの意見等も聞きたい。

モニター通信

(議会だよりNo.46の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様への「心に伝わる」議会だよりを目指します。

★予算議会

(No.46 - p 2 ~ 3)

- ・過疎化が進む中、新年度予算が決まりました。前年度対比1%増ということですが、依存財源が多くは見込めない中で自主財源をいかに活用するか。町民の負担が重くならないよう当局の財政運営はしっかりとしてほしい。

★教育委員会の教育方針 (No.46 - p 5)

- ・色枠で「他に話されたこと」が記載されているが、それぞれの項目の内容の記載を。学校施設、設備環境の充実ですが、使用する校舎は修繕することですが、使用しない校舎はどうするのか。若者や高齢者の集う場所として有効活用してはどうでしょうか。

★一般質問 (No.46 - p 6 ~ 8)

- ・「住んでよし・訪ねてもよし・おらが身延」を目指す町づくりに取り組んでいくという町長。旧下部町の住民には「三沢・市之瀬トンネル」ができない限り、いつまでたっても「住んでよし」にはならないのです。
- ・「薬湯」の効用が特定できれば、地域活性化に期待できる気がします。
- ・下部温泉の活性化ですが、町内には多くの観光名所があると思います。その観光名所を巡る観光事業を提案します。例として、身延山参拝から、なかとみ和紙の里、それから下部温泉へ。中部横断自動車道が開通すると交通の利便性が高まり、より一層の地域活性化につながると思います。

★議案に対する賛否 (No.46 - p 16 ~ 17)

- ・欠席議員の欠席理由も掲載してほしい。
- ・議案に対する内容説明が簡潔でスムーズに理解できた(条例の制定、一部改正)。いつもこのようにお願いしたい。

★討論 (No.46 - p 15)

- ・年金生活支援給付金対象者が2300人(18%)とはびっくりした。これは本人の申告で支給されるのか知りたい。
- ・観光客は、大半の人は非日常の生活を求めて訪れる。大看板よりも駅前広場の整備の方を優先すべきではないか。現状では何のワクワク感もわからない。

★モニター通信

(No.46 - p 19)

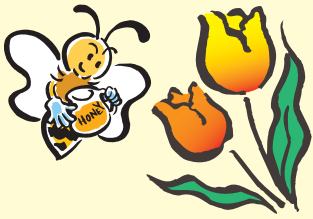
- ・モニターの多角的な視線、意見等しっかり見据えているのが頼もしく感じた。

★おじゃまします (No.46 - p 20)

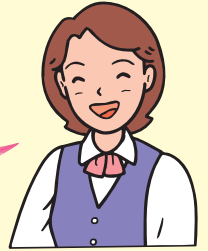
- ・会員の方々の熱心な取り組みが、観光資源の乏しい本町に県外からも登山愛好者が来訪されるまでになったということなので、町としても地域活性化のために、より一層の助成をしていただきたい。
- ・町のいろいろな団体などを紹介するのは良い事だと思います。まだまだ知らないサークル等をどんどん紹介してください。

★町政全般についての意見、要望等

- ・廃校舎の活用について、町の施策・基本的な考えを知りたい。是非前向きに柔軟な方向でお願いしたい。議員さんには「一人一企業の誘致」ぐらいの意気込みを期待しています。
- ・国道52号、中富地区において事故が多く発生している。事故があると道路が混雑してどうにもならないことが多く、何か対策をとりたい。



おじゃまします



身延ユナイテッドSC

身延サッカースポーツ少年団



今年は山梨中銀スタジアムで、ヴァンフォーレ甲府 vs アビスパ福岡の前座試合を行いました。

サッカーは子どもを大人にし、大人を紳士にするスポーツと言われます。それは、試合が始まれば、保護者やコーチは助けることはできず、自分で『見て』『判断し』『実行する』ことが必要になるからです。そのためには、平日頃から自分のことは自分でできる、自立(自律)した人間でなければいけません。だから、身延ユナイテッドSCでは、サッカーがうまくなることはもちろん、人間性(心)の成長も考えながら活動しています。

初心者歓迎。お気軽にお問い合わせください
080-5460-4612 熊王まで



練習に打ち込む子供達

(練習や活動人数)
1年生から6年生まで週2回
楽しく練習をしています。
団員は、今年度に入ってから
入団が増えてきて、4~6年
生が14名、1~3年生が9名
所属している。
練習は、下山小学校校庭で、
水曜日は19:00~20:30
金曜日は19:30~21:00
土日は、月1~2回ほど公式
戦や練習試合を行っていま
す。

友だち・ご近所・
サークル仲間の皆様
(おひとりでも大歓迎)

議会の傍聴に お出かけください

9月定例会は、9月上旬を
予定しています。

日程は決定次第、ホームペ
ージ等でお知らせします。

問い合わせ先 議会事務局

この紙面「おじゃまします」のコーナーに登場していただける
団体(愛好会、スポ少・サークル等)を募集します。
日頃の活動を町民のみなさんに紹介してください。

①団体名 ②活動内容、活動日 ③代表者名 ④代表者連絡先
①~④までを下記のいずれかの方法(電話・FAX・メール)で応募し
てください。
(応募が多い場合は、順次紹介させていただきます。)

【応募先】

- ①電話：0556-42-4807 議会事務局
- ②FAX：0556-42-2127 議会事務局あて
- ③メールアドレス：gikai@town.minobu.lg.jp